Panasonic

・この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

中間ダクトファン 工事説明書（樹脂製本体）

用途	浴室・トイレ・洗面所用
品番	FY-12DZC1　　FY-12DZKC1

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因となります。
分解禁止

■D種接地工事をおこなう
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アース線接続

■交流100ボルト以外で使用しない
火災・感電の原因となります。
禁止

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける
漏電した場合、火災の原因となります。

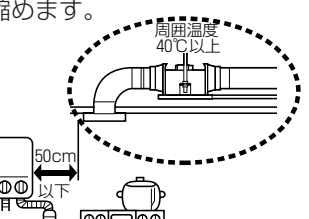
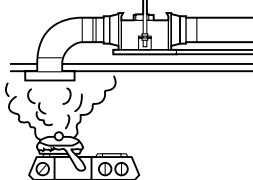
■内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
禁止

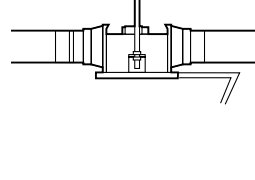
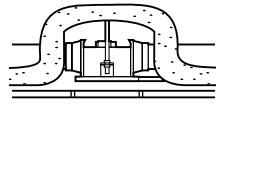
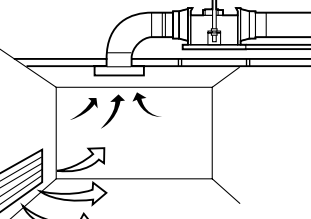
⚠注意

■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

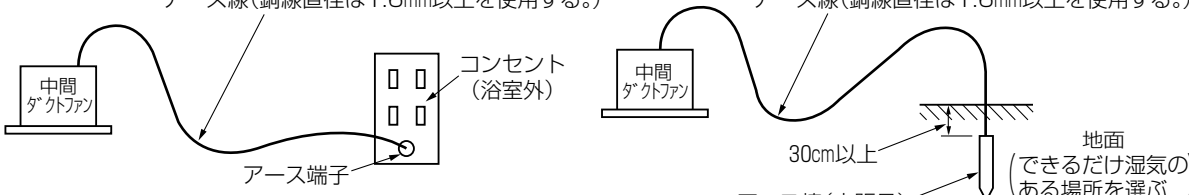
■部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

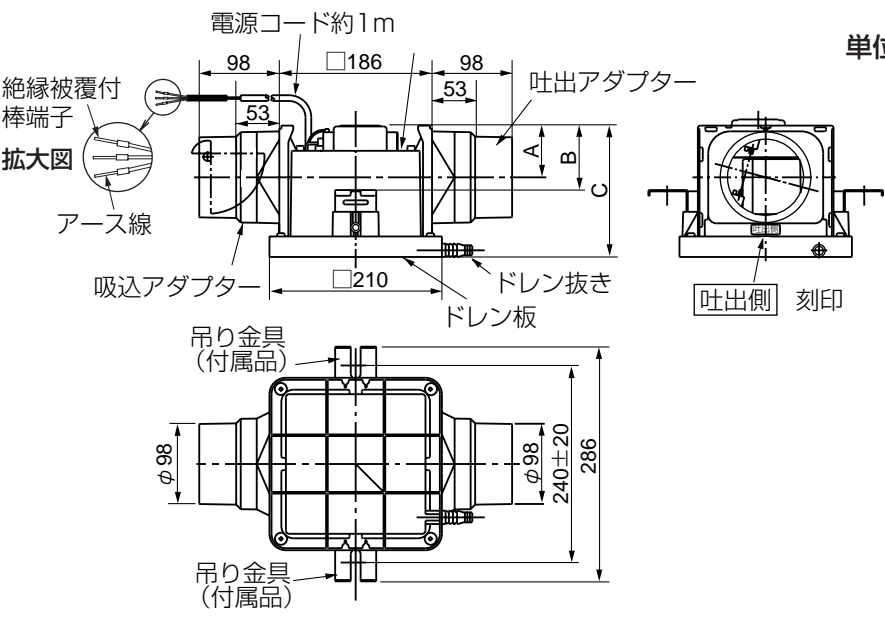
■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実におこなう
誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

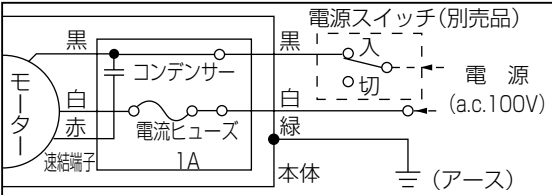
■浴室内に電源スイッチを設けない
湿気により、感電することがあります。
禁止

■本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

■高温になる場所（周囲温度40℃以上）では使わないでください。
製品の変形やモーターの寿命を縮めます。

■台所など、油煙の発生する場所や有機溶剤がかかる場所には取り付けないでください。
ルーバーなどの破損の原因となります。

■ドレンパイプを折らないでください。
結露水が流れません。

■断熱材で覆わないでください。
漏電防止のため

■給気口があるか、ご確認ください。
効果的な換気ができません。

■点検口を設けてください。
保守点検ができません。

■次のような配管工事はしないでください。
（1）極端な曲げ （2）吐出口すぐそばでの曲げ （3）多数回の曲げ （4）接続ダクト径を小さくする

■アース工事をする場合は次のいずれかの方法でおこなってください。
コンセントのアース端子にアース線を接続する場合　アース棒を使用される場合

■温泉や殺菌用塩素を使用する公衆浴場などに取り付けないでください。
故障の原因となります。

各部の名前と寸法

単位：mm

品番	A	B	C
FY-12DZC1	63	80	160
FY-12DZKC1	71	88	168

結線図

電源スイッチはFY-SV06W（別売品）をご使用ください。

お願い　この製品専用の付属品あるいは指定の物（別売品）以外は使用しないでください。

付属品　末尾の数字は数量をあらわします。

- 吊り金具・・・・・・・・・・・・・・2
- ねじ・・・・・・・・・・・・・・・・2（吊り金具用）
- 防振ゴムNO.1・・・・・・・・・・・2（吊り金具用）
- 防振ゴムNO.2・・・・・・・・・・・2（吊り金具用）
- ワッシャー・・・・・・・・・・・・・4（吊り金具用）
- 取扱説明書・・・・・・・・・・・・・1（必ずお客様にお渡しください。）

現地手配品

屋内配線用差込形電線コネクタ	推奨品：株式会社ニチフ製 クイックロックコネクタQLXシリーズ	3個	電源接続用
電源電線	VVFケーブルφ1.6またはφ2	適宜	
アース線	銅線直径φ1.6以上（または断面積が2mm²以上）	適宜	アース工事用
アース棒		適宜	
ジョイントBOX	WJ3107（パナソニック(株)製）相当品	1個	電源接続用
ダクト施工部材など	接続ダクト、ドレンパイプは下表参照	適宜	

接続ダクト（市販品）

呼び径	種類
φ100（4番）	塩化ビニル管（VU、VP）
	ステンレス鋼管
	アルミフレキダクト

接続ドレンパイプ（市販品）

内径	種類
φ12	軟質塩化ビニル
φ15	
φ13	硬質塩化ビニル

施工方法　以下の手順にしたがって施工してください。

取り付け参考図

■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。（勾配1/100～1/50）
雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。
■ドレンパイプの勾配は排出側へ1/100以上としてください。
■ドレンパイプの排水は浴室等にしてください。

0 取り付け前の準備

付属の吊り金具（2個）を本体の溝部に差し込み、付属のねじ（2個）で本体に取り付ける。

1 本体の取り付け

①吊りボルト（市販品：M8～M10）を設置する。
■本体取り付け寸法に合わせてください。

単位：mm

品番	A
12DZC1	80
12DZKC1	88

②本体を吊りボルトに取り付ける。
■吐出側と吸込側をまちがわないようにしてください。

2 ダクトの取り付けとドレン処理

①ダクト（市販品）をアダプターに差し込み、テープ（市販品）またはコーキング材（市販品）で確実に密封してください。
■風漏れや水漏れの原因になります。

②ドレン抜きの方向を設定する。
■ドレン板をはずしてドレン抜きの方向を変更する。（出荷時は吐出側に位置しています。）
●ドレン抜きの方向を変更する場合
（ア）ドレン板固定ねじ（4個）をはずす。
（イ）ドレン板をとりはずし、ドレン抜きの方向を変更する。
（ウ）ドレン板固定ねじ（4個）で固定する。
●ドレン抜きは90°毎に方向を変更することができます。

③ドレンキャップをはずし、ドレンパイプ（市販品）を接続する。
（ドレンパイプは勾配1/100以上とする。）

●ドレンパイプが軟質塩化ビニル管(内径φ12)の場合

●ドレンパイプが軟質塩化ビニル管(内径φ15)の場合

●ドレンパイプが硬質塩化ビニル管(内径φ13)の場合

●ドレンパイプはドレン抜きより低位置に、水がたまらないように配管してください。
●ホースバンド（市販品）やシール材（市販品）などを使って接続部から水が漏れないように工事してください。

3 電源の接続と天井板のはり付け

①結線図にしたがって正しく結線する。

結線図

電源スイッチはFY-SV06W（別売品）をご使用ください。

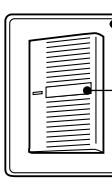
本体の取り外しができるように電源コードは本体付近で400mm以上たるませてください。

②ジョイントBOX（市販品）の中で、本体の電源コードと現場電源コード（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）を屋内配線用差込形電線コネクタ（市販品）で接続する。電源コード先端の棒端子は差込形電線コネクタの奥まで確実に挿入してください。
差込形電線コネクタはJIS C2813適合品を使用してください。
（推奨品：株式会社ニチフ製クイックロックコネクタ QLXシリーズ）

（電線接続の方法例）

③天井板をはり中間ダクトファンの真下に点検口（市販品：□450mm以上）を設ける。

④吸込側には吸込グリル（別売品）を取り付ける。

■吸込グリルの施工方法は吸込グリルの工事説明書をお読みください。

⑤外壁面には、パイプフード（別売品）または、ベントキャップ（別売品）を取り付ける。

■パイプフード、ベントキャップの施工方法はそれぞれの工事説明書をお読みください。

4 試運転

結線や取り付けに異常がないか確かめる。

	電源スイッチ
換気するとき	入（ランプ赤色点灯）
停止するとき	切（ランプ緑色点灯）

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

12DZC4010I-P0195-9012